



耐久 ~ 真健美 ~



平成23年度
和歌山県立耐久高等学校 全日制
Monthly Times June
マンスリータイムズ 6月号

クラス対抗スポーツ祭について

7日(火)と6日(水)の2日間、クラス対抗スポーツ祭が開催されました。

前日よりの雨で開催が危ぶまれましたが、生徒会執行部やグラウンドの水取りなどを、たくさんの生徒の協力により、予定通り開催することができました。

クラス対抗のスポーツ祭は、今年度初めて実施する学校行事です。昨年度までは、6月に球技大会、9月に体育祭に分かれて開催されていました。毎年、9月は文化祭も行われるため、連続した2つの行事を開催するためには、様々な課題がありました。このため、生徒会を中心にこの課題の克服について検討を重ねた結果、今年度より、6月の球技大会の時期に、球技大会と体育祭の種目を組み入れた新しい形態で実施することとなりました。

今回実施された主な種目は、球技ではバレーボール、ソフトボール、バスケットボール、卓球です。また、球技以外では、長縄跳び、男子騎馬戦、障害物競走、クラス対抗リレー、ムカデ競争ほか工夫された種目が実施されました。

この大会に向けて各クラスで放課後・昼休み・早朝と熱心に練習に取り組む姿が見られました。このため、それぞれの種目とも集中力の途切れないレベルの高い試合が多かったように思われます。この大会を通じて勝敗にかかわらずより一層クラスの親睦の和が深まり、有意義な1日となりました。今年度より始まった学校行事ですが、今年度の課題を次年度に生かし、充実した学校行事として今後に繋げてほしいと思います。



避難訓練について

27日(月)近い将来の発生が懸念される、東南海・南海地震後に起こる津波への対応を想定した訓練が実施されました。今回は東北地方太平洋沖地震後に発生した大津波を教訓に、津波の波高10mの地震を想定し、津波被害を避けるための訓練となりました。

15時18分、緊急地震速報が流れ、報知器が作動しました。各教室では、地震の揺れに対応し、机の下に入り身を守りました。避難経路安全確認の放送後、クラスごとに一次避難先である校舎4階の指定した場所に避難しました。特に、地震後は校舎屋上も避難場所になることも考え、1クラスは屋上への避難となりました。訓練では全クラスが4階へ移動し、点呼確認完了までの所用時間が約13分、4階から屋上に避難する所用時間が3分かかりました。避難訓練終了後、実施内容について評価が行われ、計画通り実施できた内容と、様々な場面を想定した訓練を必要とする等の課題についても明らかになりました。

避難訓練を通じ、緊急時自らの命を、どのようにして守るかを再確認し、地震に対する危機意識を高めるための有効な取り組みとなりました。



訓練では全クラスが4階へ移動し、点呼確認完了までの所用時間が約13分、4階から屋上に避難する所用時間が3分かかりました。避難訓練終了後、実施内容について評価が行われ、計画通り実施できた内容と、様々な場面を想定した訓練を必要とする等の課題についても明らかになりました。

不断の錬磨の成果を讃える ~ 大会結果報告



本年度の県高校総合体育大会において、各体育クラブは、日頃の練習の成果を大いに発揮してくれました。文化クラブも含め、ここに主な結果を記して、その健闘を讃えます。

バドミントン部 男女団体優勝

- 男子シングルス 優勝 池田 知也
- 女子シングルス 優勝 川口 法子 準優勝 山家 望加
- 男子ダブルス 準優勝 中井翔太, 花野公輔
- 3位 池田知也, 田宮隆宏
- 3位 寺村聡志, 中井祐希
- 女子ダブルス 優勝 川口 法子 山家 望加

- 剣道部 男子団体A 第3位
- 陸上競技部 女子5000m競歩 優勝 牛居柚美
- 男子三段跳 3位 福居勇之
- 水上競技部 女子自由形50m 3位 赤井佑奈
- 200mバタフライ 3位 児島有梨子
- 水球の部 準優勝 男子

7月の予定

- 6/30~6日 前期中間 考査
- 6日 クラブ壮行会
- 7日 防災リーダー講習会
- 11日 大学セミナー
- 19日~22日 三者面談
- 20日 終業アセンブリー
- 25日 夏期進学補習

